

令和 6 年度

【 学校推薦型選抜 】
学生募集要項



青森県立保健大学

Aomori University of
Health and Welfare

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本学の理念は、「公立大学法人青森県立保健大学は、青森県の保健、医療及び福祉に係る諸課題の解決に向けて、「いのち」を育んできた創造性と四季豊かな自然に恵まれた地域特性を生かした教育研究活動を進め、ヒューマンケアを実践できる人間性豊かな人材を育成するとともに、青森県立保健大学を地域に開かれた大学として地域社会、ひいては国際社会の発展に貢献する」ことです。ここでいうヒューマンケアとは、ケアの提供者が知識や技術を磨き、さらに、人間とは何かを理解し、健康な人々から病気や障害をもった人々まで、それぞれの人々の心の痛みを感じとる思いやりと温かさを持ち寄り添うことです。

この理念に基づき、本学は、高度の専門職知識と技術を備え、保健、医療及び福祉の連携、協力に向けて、社会の幅広い領域で中核的な役割を果たすことのできる優れた人材を育成し、もって地域の人々の健康及び福祉の向上に寄与することを目的としています。

この目的の実現のために、前期・後期の一般選抜に加え、学校推薦型選抜及び社会人・学士特別選抜などの様々な受験機会を設け、アドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れています。また、青森県内で活躍する保健、医療及び福祉の専門職人材確保を目指し、学校推薦型選抜においては一定数の県内者枠を設けています。さらに看護学科には、青森県の地域包括ケアの中核となる看護職を育成するプログラムに参画し、卒業後のキャリア形成が可能な特別枠（地域定着枠）を設けています。

本学は、健康科学部において、保健、医療及び福祉の専門職として地域社会で活躍できる人材育成を目指しています。このため、健康科学を探究し、互いの専門性を尊重しながら連携、協力を図り、ヒューマンケア実践への意欲の高い、次のような資質を有する学生を求めます。

○ 健康科学部アドミッション・ポリシー

「人」や「健康」への深い関心と、生命を尊重する気持ちを持って、ケアする専門職となることへの動機付けを有していること。

また、個性豊かでパイオニアになるための素養としての論理性や独創性を有し、何事にも主体的に取り組む姿勢を持つ学生を求めます。

（知識・技能）

- 1 入学後の修学に必要な基礎学力を有している。

（思考力・判断力・表現力等の能力）

- 1 物事を論理的に考え、探究することができる。
- 2 自らの考えや気持ちを表現し、相手に伝えることができる。

（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

- 1 周囲の人と連携・協調し、良好な関係を保つことができる。
- 2 相手の立場を理解し、多様な考え方を受け入れることができる。

（意欲、専門分野への興味・関心）

- 1 健康科学に対する関心度が高く、自ら進んで学習する意欲がある。
- 2 目指す学問分野や専門職についての予備的知識をもとに、専門職として地域社会に貢献したいという情熱がある。

○ 各学科アドミッション・ポリシー

看護学科

看護学科は、人間の生涯にわたる健康生活を支え、援助できる人材を育成します。したがって、様々な境遇や健康段階にある人々を、共感や関心を持って多方面から理解し、地域特性を踏まえた社会的ニーズに対応し、専門職として倫理的に行動することが求められます。

このため、次のような資質を有する学生を求めます。

（知識・技能）

- 1 特定の教科に偏らず、高等学校（中等教育学校を含む。）で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している。

（思考力・判断力・表現力等の能力）

- 1 人間と健康との関係を論理的に考えることができる。
- 2 自らを表現し、周囲の人に自分の考えを的確に伝えることができる。

（主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）

- 1 自ら進んで意欲的に学ぶことができる。
- 2 豊かなコミュニケーション能力を持ち、適切な人間関係を保つことができる。
- 3 多様な人々の生き方や価値観を理解し、相手の気持ちを尊重できる。

（意欲、専門分野への興味・関心）

- 1 専門的知識・実践力・倫理的態度を身につける意欲がある。
- 2 看護に関心を持ち、看護職として地域社会に貢献する意欲がある。

理学療法学科

理学療法学科は、障害などによって体の動きが低下して日常生活に支障が出ている人や、その恐れがある人が自立した日常生活が送れるように、運動療法などによって基本的な動作能力の回復や維持を支援する専門領域です。したがって、障害を有する人たちに対する理解と共感、科学的探究心、責任感および主体的な問題解決能力が求められます。また、保健、医療及び福祉のシステムの中で、他の専門職の関係者と連携・協働して作業することも求められます。

このため、次のような資質を有する学生を求めます。

(知識・技能)

- 1 特定の教科に偏らず、高等学校（中等教育学校を含む。）で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している。
- 2 理学療法を学ぶために基礎となる科目、特に物理や生物、化学を理解している。

(思考力・判断力・表現力等の能力)

- 1 理学療法の科学的探究の基盤となる、論理性を有する。
- 2 自らの発言や行動に責任をもち、周囲の人に自分の考えを的確に伝えることができる。

(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

- 1 向上心を持って自己研鑽に努め、自ら課題を発見してその解決に向けて努力することができる。
- 2 人々の多様な立場や考えを理解したうえで良好な人間関係を構築し、周囲と協働して作業ができる。

(意欲・専門分野への興味・関心)

- 1 医学や医療に対する関心度が高く、特に理学療法分野で目的意識と情熱を持って地域社会に貢献する意欲がある。

社会福祉学科

社会福祉学科は、社会の事象や動向を的確に認識し、生活主体者としての人間の尊厳を深く理解した上で、社会生活上の困難を抱えた人に対する専門的支援ができる人材を養成し、ひいてはヒューマンケアを実践できる人を育成しています。

このため、次のような資質を有する学生を求めます。

(知識・技能)

- 1 特定の教科に偏らず、高等学校（中等教育学校を含む。）で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している。

(思考力・判断力・表現力等の能力)

- 1 個人や社会の事象を客観的に把握し、論理的に説明できる基礎的な技能を有し、さらに、これらの技能を高める意欲がある。

(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

- 1 他者の立場を理解し、かつ他者と共感的に関わることができる。
- 2 他の人々と協働するための柔軟性や協調性を育む意欲がある。

(意欲・専門分野への興味・関心)

- 1 社会福祉の向上を目指し、目的意識を持って地域社会に貢献する意欲がある。

栄養学科

栄養学は保健・医療分野のなかで基盤となる学問です。その学問および実践の専門家である管理栄養士は、食品、調理といった口に入る前のことから、体内での代謝・生理、また人々の食行動に関するさまざまな要因について理解する必要があり、幅広い学問的基礎と深い洞察力、柔軟な応用力が求められます。

このため、次のような資質を有する学生を求めます。

(知識・技能)

- 1 特定の教科に偏らず、高等学校（中等教育学校を含む。）で学ぶ各教科の基礎的内容を十分に理解している。
- 2 栄養学の専門分野を主体的に学ぶための基礎となる科目、特に生物や化学を理解している。

(思考力・判断力・表現力等の能力)

- 1 人間の健康と栄養との関係を論理的に考え、的確に伝えることができる。
- 2 栄養学を通して生命と健康にかかわる真理を追求することに情熱がある。

(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)

- 1 豊かなコミュニケーション能力と“Think globally, act locally”の感覚を持っている。

(意欲・専門分野への興味・関心)

- 1 健康の維持・増進、疾病の予防・回復・再発防止を目指して、食を通じた人々への支援に取り組みたいという目的意識を持って地域社会に貢献する意欲がある。
- 2 地域における農林水産食品の加工・調理や機能性にかかわる研究開発にチャレンジする意欲がある。
- 3 ヒューマンケアを実践したいという夢と情熱を持っている。

目 次

令和6年度 青森県立保健大学入学者選抜概要	2
◆ 入学定員・募集人員	
◆ 選抜日程	
I 学校推薦型選抜募集要項	
1 募集人員	3
2 推薦区分	3
3 出願資格	3
4 選抜方法	4
5 出願手続	7
6 合格発表	9
7 入学手続	9
8 初年度納付金	9
9 取得可能な資格・免許	10
10 入学に際する諸情報	10
11 個人情報の取扱い	11
12 試験会場案内	11
II 出願書類の記入例及び記入上の注意	12
III 高等学校等コード表	16
選抜方法とアドミッション・ポリシーの対応表	17
提出書類確認表	18
お知らせ＜情報開示請求制度について＞	18

青森県立保健大学では、学校推薦型選抜のほかに、一般選抜及び社会人・学士特別選抜を実施しますが、これらの学生募集要項は本冊とは別冊になっていますので、希望する方は別途請求してください。

令和6年度 青森県立保健大学入学者選抜概要

◆ 入学定員・募集人員

学 部 ・ 学 科 名		入 学 員	募 集 人 員					
			一 般 選 抜		特 別 選 抜			
			前 期 日 程	後 期 日 程	学 校 推 薦 型 選 抜			社 会 人 ・ 学 士
					一 般		地 域 定 着 枠 (県 内 者)	
県 内 者	県 外 者							
健 康 科 学 部	看護学科	105名	47名	8名	36名	7名	5名	2名
	理学療法学科	31名	15名	3名	9名	3名	—	1名
	社会福祉学科	50名	25名	6名	15名	3名	—	1名
	栄養学科	30名	19名	3名	6名	2名	—	—
計		216名	106名	20名	66名	15名	5名	4名
			216名					

※特別選抜において入学手続き完了者が募集人員に満たない場合は、その欠員数を前期日程に含めて選抜します。

◆ 選抜日程

選 抜 区 分		出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続
特 別 選 抜	社会人・学士	令和 5年 8月21日 (月) ~ 8月25日 (金)	令和 5年 9月23日 (土・祝)	令和 5年 9月29日 (金)	令和 5年 9月29日 (金) ~ 10月11日 (水)
	学校推薦型選抜	令和 5年 11月 1日 (水) ~ 11月 8日 (水)	令和 5年11月25日 (土) ・26日 (日)	令和 5年 12月 6日 (水)	令和 5年 12月 6日 (水) ~ 12月18日 (月)
一 般 選 抜	前期日程	令和 6年 1月22日 (月) ~ 2月 2日 (金)	令和 6年 2月25日 (日)	令和 6年 3月 6日 (水)	令和 6年 3月 6日 (水) ~ 3月15日 (金)
	後期日程		令和 6年 3月12日 (火)	令和 6年 3月20日 (水・祝)	令和 6年 3月20日 (水・祝) ~ 3月25日 (月)

※令和6年度入学者選抜大学入学共通テスト 令和6年1月13日 (土)、14日 (日)
※入学手続きについて、土・日・祝日の受付は行いません。

I 学校推薦型選抜募集要項

1 募集人員

学部・学科名		募集人員		
		一般		地域定着枠
		県内者	県外者	県内者
健康科学部	看護学科	36名	7名	5名
	理学療法学科	9名	3名	—
	社会福祉学科	15名	3名	—
	栄養学科	6名	2名	—
計		66名	15名	5名

注1 「県内者」・「県外者」の区分は次によることとします。

○「県内者」：青森県内の高等学校を令和6年3月に卒業見込みの者、若しくは青森県外の高等学校又は中等教育学校を令和6年3月に卒業見込みの者で、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が出願期間の最終日の1年前（令和4年11月8日）から引き続き青森県内に住所を有する者。

○「県外者」：青森県外の高等学校又は中等教育学校を令和6年3月に卒業見込みの者で、上記「県内者」を除いた者。

2 推薦区分

推薦区分は次のとおりです。

(1) 一般

高等学校長から推薦を受け、出願することができます。県内者・県外者は問いません。

(2) 地域定着枠（キャリア形成支援枠）

高等学校長から推薦を受け、出願することができます。出願できるのは県内者のみです。

本学看護学科では、青森県内で活躍する看護師等医療従事者の育成を大きな使命の一つとしており、看護学への学習意欲が高く、将来、青森県内で看護職者として従事しようとする強い意志を持つ学生の入学を期待しています。

「地域定着枠（キャリア形成支援枠）」の詳細は、本学ホームページをご覧ください。

3 出願資格

次の(1)～(3)（地域定着枠は(1)～(4)のいずれにも該当し、高等学校長(中等教育学校を含む。以下、同じ。)が責任を持って推薦できる者)とします。

(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を令和6年3月卒業見込みの者（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中において、又は学期の区分に従い、高等学校の卒業を認められる者を含む。）

(2) 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

(3) 調査書の全体の評定平均値が4.0以上である者

(4) 地域定着枠への出願にあたって、将来、青森県内で看護職者として従事しようとする強い意志を持ち、「キャリアサポートプログラム」(※)に参加する強い意志を出願時に確約書として提出できる者（学校推薦型選抜（一般）との併願は不可とする。）

※「キャリアサポートプログラム」は、卒業後、一定期間、青森県内に就業することとし、在学中から就業後も、学生の就職・就業の支援を大学と地域の医療機関等が連携してサポートするものであり、急性期の病院（中核病院、その他の急性期病院）を拠点に、回復期の中小病院、慢性期・在宅医療の診療所等をローテーション勤務することによって、地域で活躍する看護職者としての総合力修得とキャリア形成を目指すプログラムである。なお、「一定期間」とは、地域で活躍する看護職者としての総合力修得とキャリア形成に要する期間であり、概ね5年間～9年間を目安とするが、具体的な期間については、大学と地域の急性期病院及び学生本人が協議・調整して決定します。

4 選抜方法

新型コロナウイルス感染症の今後の流行状況によっては、下記の選抜方法とは異なる方法で選抜を実施することがあります。この場合は、本学ホームページでお知らせします。

入学者の選抜は、提出された調査書及び大学が実施する小論文、作文、志望理由書、面接により総合的に判定して行います。なお、判定の結果、基準に満たないと認められる場合には、合格者を募集人員よりも減ずることがあります。

また、面接の得点が基準に満たない場合は、不合格とする場合があります。

(1) 実施方法

・一般

以下の内容を総合して行う。

① 小論文

看護学科：課題文は英文で出題する。

理学療法学科：課題文は英文で出題する場合がある。

また、簡単な計算を必要とする問題を出題する場合がある。

社会福祉学科：課題文は日本語で出題する。

栄養学科：基礎的な英語力や理科的思考を問う問題を出題する場合がある。

② 志望理由書

③ 高校での学びを振り返る作文

高校での学びや体験を通し、学力の3要素のうち「主体性・多様性・協働性」について学んだ内容を振り返るための作文を課す。テーマは試験当日に示す。作文の内容は面接で問われることがある。

④ 面接

⑤ 調査書

・地域定着枠（キャリア形成支援枠）

上記①～⑤に、以下の内容を加える。

⑥ プレゼンテーション

「居住している市町村はどんなところか」をテーマに5分間のプレゼンテーション後に質疑応答を行う。

注) 本学では、スクリーン・電子機器類は準備しません。資料を配布したい場合はA4サイズとし、試験当日に5部を持参していただきます。詳細は、受験票発送の際にお知らせします。

- ・地域定着枠で不合格となった者は、学校推薦型選抜（一般／県内者）に組み入れて合否判定する。その際、提出された確約書は有効性を失う。

(2) 個別学力検査等の配点

・一般

学科	小論文	作文	面接	総合点
看護学科	100	50	50	200
理学療法学科	100	50	50	200
社会福祉学科	100	50	50	200
栄養学科	100	50	50	200

・地域定着枠（キャリア形成支援枠）

学科	小論文	作文	面接	プレゼンテーション	総合点
看護学科	100	50	50	50 ※	250

※ プレゼンテーションの内容の他に、地域への理解・地域貢献への意欲等を含む。

注) 地域定着枠で不合格となった場合は、プレゼンテーションの得点を除いた総合得点を学校推薦型選抜（一般／県内者）の合否判定に使用する。

(3) 試験日及び時間割

令和5年11月25日(土)

学科名	時間及び内容						
	10:00	10:30	11:30	12:30	13:00	14:30	
看護学科		説明	作文(60分)	昼食	説明	小論文(90分)	
理学療法学科		説明	作文(60分)	昼食	説明	小論文(90分)	
社会福祉学科		説明	作文(60分)	昼食	説明	小論文(90分)	
栄養学科		説明	作文(60分)	昼食	説明	小論文(90分)	

試験会場開場 9:00 (受験者は10:00までに入室すること)

令和5年11月26日(日)

学科名	時間及び内容						
	9:00						17:00
看護学科				面接			
理学療法学科				面接			
社会福祉学科				面接			
栄養学科				面接			

1)面接時間は、1人につき15～20分程度です。

2)地域定着枠の面接時間は、1人につき25分程度です。(プレゼンテーション及び質疑応答を含む)

(4) 入学者選抜試験における感染症対策について

学校感染症※(インフルエンザ、麻疹、水痘、新型コロナウイルス感染症等)に罹患し、出席停止期間中である場合は受験できません。

なおこの場合、入学検定料の返還は行いません。

※学校感染症の種類及び出席停止期間の基準については、学校保健安全法施行規則第18条、第19条をご確認ください。

(5) 試験会場 (案内図は11ページにあります。)

「青森県立保健大学」 所在地：青森市浜館字間瀬58-1

(6) 受験上の注意事項

- ① 受験者は、午前10時までに指定された教室に入室し、着席してください。なお、受験者は、午前9時から入室できます。
- ② 作文及び小論文試験開始後は、20分以内の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- ③ 作文、小論文又は面接試験のいずれか一つでも受けなかった者は、受験を辞退したものとして取り扱います。
- ④ 面接開始時に不在であった場合には、受験を辞退したものとして取り扱います。
- ⑤ 当日は、受験票、HBの黒鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴムを必ず持参してください。
- ⑥ 受験票は常に携帯し、作文及び小論文試験実施時に、試験員に明示できるよう机の上に置いてください。
- ⑦ 当日受験票を忘れた者は、速やかに試験実施本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は入学手続の際に必要**となりますので、**試験後も大切に保管**してください。
- ⑧ 作文及び小論文試験の時間中に使用を許可するものは、HBの黒鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削り、時計（時計機能のみのもの）、メガネ、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）に限ります。（耳せんは、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。）
使用の申出があれば許可するものは、座布団、ひざ掛け（文字等が書かれていない無地のもの）です。これ以外の所持品を使用又は机に置いている場合は、不正行為となります。
- ⑨ **作文及び小論文試験中の携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（通信機能のついた機器）の使用は認めません。**また、これらについては必ずアラームの設定を解除し、教室に入る前に電源を必ず切っておいてください。
- ⑩ 試験室における受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑪ 次のことをすると不正行為となります。不正行為と認められた場合は、受験資格を失い、状況により、警察署に被害届を提出する場合があります。
 - ア 志願票、受験票、写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。
 - イ カンニング（試験に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - エ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - オ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（通信機能のついた機器）を使用すること。
- ⑫ 試験会場では昼食の販売は行いませんので、各自で準備してください。（昼食場所は、試験会場を利用できます。）
- ⑬ 試験会場及びその周辺で合格電報、レタックス等の受付を行う者がいても、青森県立保健大学とは一切関係なく、トラブル等が生じても責任は負いません。
- ⑭ 事前に試験会場の下見をする場合は、試験前日の午後1時から午後5時までの間に試験会場入口に掲示してある配置図により、各自が受験する試験室及び試験実施本部を確かめておいてください。ただし、試験会場の中に入ることはできません。
- ⑮ その他必要な事項は、受験票送付の際に併せて通知します。

5 出願手続

(1) 出願期間

令和5年11月1日(水)から11月8日(水)まで<最終日の午後5時必着>

(2) 出願方法

- ① 学校長は、出願書類を志願者ごとに、所定の出願用封筒に入れた上で提出してください（複数の出願がある場合は、同時に提出してください）。
- ② 出願は所定の出願用紙、封筒を用い、「書留速達」により郵送（最終日の午後5時必着）するか、直接下記出願先へ持参してください。直接持参する場合の受付時間は、午前9時から午後5時までとし、土日・祝日の受付は行いません。
- ③ 出願期間外に到着した出願書類は受理しません。

(3) 出願先

〒030-8505 青森市浜館字間瀬58-1

青森県立保健大学 教務学生課 TEL 017-765-2061

(4) 出願書類

出願に必要な書類等		作成方法
A票	入学志願票 (原 票)	「Ⅱ 出願書類の記入例及び記入上の注意」(12ページ～)を参照の上、必要事項を漏れなく記入してください。A票の所定欄には、K-3票を必ず貼付してください。ゆうちょ銀行で振り込みの場合は、振込依頼書を裏面に必ず貼付してください。
B票	入学志願票 (電算処理票)	
C票	写 真 票	① 「Ⅱ 出願書類の記入例及び記入上の注意」(12ページ)を参照の上、必要事項を漏れなく記入してください。 ② 縦4cm×横3cm写真(正面無帽上半身、背景なし、出願前3ヶ月以内に撮影したもの)の裏面に志望学科、氏名を記入し、写真貼付欄にはがれないようにしっかりとのり付けしてください。 なお、C票、D票ともに同じ写真としてください。
D票	受 験 票	
E票	推 薦 書	所定の用紙を用いて高等学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
F票	志 望 理 由 書	所定の用紙のみを用いて記載してください。 (面接時の参考といたします。)
G票	確 約 書 (地域定着枠のみ)	「高等学校名」「受験者氏名」「保護者氏名」を記入してください。
H票	住 所 票 シ ー ル	合格通知等の連絡を行うため使用します。郵便番号、住所、氏名を記入してください。
I票	受験票送付用封筒	「受験票」送付用として使用します。郵便番号、受験票送付先の住所、志願者氏名を明記し、 354円分(速達料含む)の切手を貼付 してください。
J票	出 願 用 封 筒	「志望学科」、「選抜区分」、「推薦高等学校」、「志願者」の各欄に必要事項を記入し、出願書類等を全て同封してください。
K票	入学検定料振込用紙	太枠内に必要事項を記入のうえ、最寄りの金融機関で17,000円を振り込んで下さい。 (納入期間：令和5年10月25日(水)～令和5年11月8日(水)) K-3票は、入学志願票(A票)の所定欄に貼付して、本学に提出してください。振込手数料は志願者の負担となります。ゆうちょ銀行で振り込みの場合は、所定の用紙を使用してください。
	調 査 書	文部科学省所定の様式により高等学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない者の場合は、後記「(7)調査書が提出できない場合の取り扱い」によるものとします。

(5) 出願上の注意事項

- ① 必要な書類等の全てが揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認をしてください。
- ② 出願書類の記入に当たっては、12ページの「Ⅱ 出願書類の記入例及び記入上の注意」を参照し、楷書で正しく明瞭に記入してください。また、記入は黒色ボールペン又は黒色インクを使用してください。
- ③ 国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）への出願は一つの大学・学部に限られます。
- ④ 他の国公立大学に合格し、入学手続きを行った者は、本学を受験しても合格者にはなりません。（重複して入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します。）
- ⑤ 出願受付後の出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、下記まで連絡してください。

＜連絡先＞ 〒030-8505 青森市浜館字間瀬58-1 青森県立保健大学 教務学生課

TEL 017-765-2061

- ⑥ 受験票は、出願受付後に本人あてに送付します。試験日7日前までに受験票が届かない場合には、上記連絡先までお問い合わせください。
- ⑦ 出願書類等が事実と異なる場合及び出願資格の要件を満たさないことが判明した場合は、入学後であっても入学の許可を取り消します。
- ⑧ 振込済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ・入学検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合
 - ・入学検定料を振り込んだが、出願書類が受理されなかった場合
 - ・誤って入学検定料を二重に振り込んだ場合※上記の場合は、速やかに青森県立保健大学教務学生課までお問い合わせください。
- ⑨ 学校推薦型選抜の合格者は、入学辞退を認められた場合を除き、本学及び他の国公立大学の個別学力検査（一般選抜）を受験しても合格者とはなりません。
- ⑩ 入学辞退は、特別な理由により入学手続きをしない者で、入学手続き日までに高等学校長を通じて「推薦入学辞退願」が提出され、その理由が正当であると判断された場合に限り認めます。
- ⑪ 本学が指定する期日までに入学手続きが完了しない者は、合格者としての権利を消失します。なお、この場合には、上記⑩により入学辞退が認められた場合を除き、本学及び他の国公立大学の個別学力検査（一般選抜）を受験しても合格者とはなりません。

(6) 身体に障害等を有する入学志願者の事前相談について

本学に入学を志願する者で、身体に障害等（学校教育法施行令第22条の3に定める程度）を有する者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがあるので、令和5年10月11日（水）までに、あらかじめ上記青森県立保健大学教務学生課まで連絡し、相談してください。

必要な場合には、本学において志願者及び関係者等と面談を行います。

(7) 調査書が提出できない場合の取り扱い

本学に入学を志願する者で、廃校、被災その他の事情により出身学校長の調査書が得られない者については、令和5年10月11日（水）までに上記青森県立保健大学教務学生課まで連絡し、相談してください。

なお、この場合の取り扱いは、原則として次のとおりとします。

- ① 卒業証明書、成績通信簿その他入学志願者が提出できる書類をもって調査書に代えるものとする。
- ② 入学志願者本人の被災により、上記書類も整えられない場合は、出身学校を所管する教育委員会、知事又は出身学校長が作成した証明書をもって調査書に代えるものとする。

6 合格発表

(1) 発表日時

令和5年12月6日(水) 午前10時

(2) 発表方法

- ① 青森県立保健大学ホームページで合格者の受験番号を発表するとともに、高等学校長には郵送により可否を通知し、合格者に合格通知を発送します。
- ② 電話、郵便、電子メール等による問い合わせには応じません。

〈インターネットによる合格者受験番号の提供〉

合格発表の当日午前10時からインターネットで合格者受験番号を発表します。

アドレスは下記のとおりです。

本学ホームページ <https://www.uhw.ac.jp/>

携帯電話 <https://daigaku.jc.jp/uhw/>



7 入学手続

(1) 期 間

令和5年12月6日(水) から12月18日(月) まで (ただし、土・日・祝日を除く)
時間：午前9時～午前11時45分、午後1時～午後5時

* 入学手続は、必要な書類をそろえ、郵送(期間内必着)するか、または直接下記の場所へ持参してください。

(2) 場 所 青森市浜館字間瀬58-1

青森県立保健大学 教務学生課 TEL 017-765-2007

(3) 方 法 入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知とともに送付します。

8 初年度納付金

(1) 入学料

入学手続の際には、下記の入学料を納付する必要があります。

ア 県内者 225,600円

イ 県内者以外の者 338,400円

入学料の取扱いに関する「県内者」とは、本人又はその配偶者若しくは一親等の親族が入学の日の1年前から引き続き青森県内に住所登録を有する者をいいます。学校推薦型選抜の募集人員枠の「県内者」「県外者」の区分とは異なります。

(2) 授業料

ア 金 額 年額 535,800円

イ 納付方法 入学後に前期(納付期限5月)、後期(納付期限10月)の2回に分けて納付する必要があります。

(3) その他

ア 上記金額は、令和5年度の額であり、在学中に改定する場合があります。

イ 在学中に授業料等が改定になった場合は、改定後の額となります。

ウ 上記以外に必要な経費として、後援会費(4年分50,000円)、同窓会費(終身会費10,000円)、学外実習負担金(看護学科31,000円、理学療法学科32,000円、社会福祉学科14,000円、栄養学科6,000円)、実験実習費、傷害保険料等があります。詳細については、合格通知とともにお知らせします。

9 取得可能な資格・免許

学部・学科名		資格・免許
健康科学部	看護学科	規定の科目単位を修得した場合、看護師、保健師(要件を満たす場合、申請により養護教諭2種免許交付)、助産師の国家試験受験資格を得ることができます。ただし、保健師(定員30名)及び助産師(定員10名程度)については、3年次に学内選抜を行います(同時に保健学コース及び助産学コースは応募・選抜できません)。また、助産師は受胎調節実地指導員の申請資格、新生児蘇生法Bコースの修了認定を取得できます。
	理学療法学科	規定の科目単位を修得した場合、理学療法士の国家試験受験資格を得ることができます。
	社会福祉学科	規定の科目単位を修得した場合、社会福祉士、精神保健福祉士の国家試験受験資格を得ることができます。ただし、精神保健福祉士養成課程科目について、3年次後期までに受講者の選抜を行います。また、本学所定の単位を修得し卒業した者は、社会福祉主事、児童指導員の任用資格が取得できます。児童福祉士の任用資格は、卒業後一定の要件を満たす事により取得できます。
	栄養学科	規定の科目単位を修得した場合、管理栄養士国家試験受験資格、栄養士免許の申請資格を得ることができます。また、本学所定の単位を修得し卒業した者は、食品衛生管理者及び食品衛生監視員の任用資格が取得できます。栄養教諭を目指し要件を満たすことにより、栄養教諭一種免許状が取得できます。

上記は、令和5年度における取得可能な資格・免許であり、変更となる場合があります。

10 入学に際する諸情報

入学前教育

学校推薦型選抜の合格者を対象として、入学までの期間を有意義に過ごせるよう、これからの保健医療福祉職に必要な、地域に関する事等について学ぶ研修会を令和6年2月6日(火)に開催する予定です。詳しくは、合格通知書とともに、案内をお送りします。

奨学金

(1) 貸与奨学金

日本学生支援機構が実施する返還を必要とする奨学金で、第一種(無利子貸与)と第二種(有利子貸与・年3%以内)があります。

月額、第一種は自宅通学者は20,000円、30,000円、45,000円から選択、自宅外通学者は20,000円、30,000円、40,000円、45,000円、51,000円から選択、第二種は20,000円から120,000円までの10,000円単位の金額の中から選択できます。

(2) 給付奨学金

日本学生支援機構が実施する返還を必要としない奨学金で、学校種・世帯の所得金額に基づき、月額が決定します。詳細は、日本学生支援機構ホームページをご覧ください。

(3) その他の奨学金

地方公共団体や民間団体の奨学金制度があります。

高等教育の修学支援新制度

上記(2)の給付奨学金に申請して採用された人は、大学の授業料等の減免の対象となり、授業料及び入学料の免除又は減額の支援を受けることができます。支援を受けるためには、入学後に修学支援制度に申請することが必要です。

なお、この制度の認定の要件外となる人や、給付奨学金の申請資格がない人については、青森県立保健大学の授業料減額・免除基準により審査を行います。

予防接種

本学では、入学当初から病院、保育施設、介護施設などでの実習があります。実習施設においては、医療関係者として自身の感染、あるいは自身から患者(特に免疫が低下した患者)、乳幼児、介護が必要な高齢者への感染を防ぐための感染対策が求められています。感染対策として、「医療関係者のためのワクチンガイドライン」に準じ、麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘、B型肝炎の抗体価の基準を満たすための予防接種をしていただくこととしています。

※必要な予防接種を受けないことにより実習先での受け入れに支障を来し、単位の修得や卒業が難しくなるなどの不利益が生じる場合があります。

(参考)「医療関係者のためのワクチンガイドライン」については、こちらをご確認ください。

一般社団法人 日本環境感染学会ホームページ <http://www.kankyokansen.org/>

パソコン及び通信環境

本学では、授業に関する連絡をインターネットメールで行っており、また課題の作成等においてパソコンを用いる機会が多くあります。さらに、感染症の発生等により大学への登校が禁止された場合などには、パソコンを用いて遠隔授業を実施します。本学に入学される方は、各自パソコンを準備のうえ、通信環境を整備することを推奨します。

11 個人情報の取扱い

(1) 利用目的

志願者から提出いただいた個人情報は、入学者選抜のほか、次の範囲で利用させていただきます。

- ① 入学者の学籍管理及び学生生活支援に関すること。
- ② 入学者選抜の改善のための調査・研究に関すること。
- ③ その他、教育・研究に関すること。

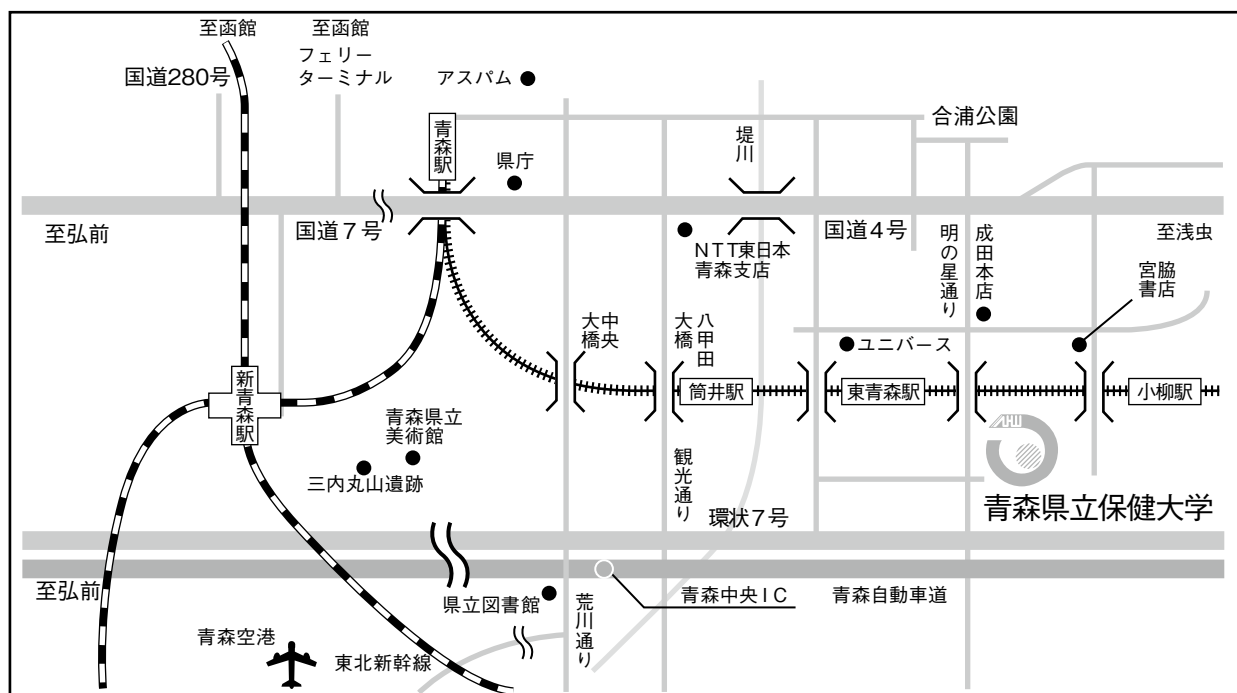
(2) 第三者への提供

上記(1)の各業務での利用にあたっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者において行うことがあり、その場合、当該業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

(3) 国公立大学間の情報提供

国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合否及び入学手続き等に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。

12 試験会場案内



【交通案内】

鉄道

- 新青森駅から青森駅を経由し（奥羽本線）、青い森鉄道八戸方面行きで東青森駅または小柳駅で下車、いずれも大学まで徒歩約10分（約1km）

バス（青森市営バス）

- 新青森駅南口から東部営業所方面行きで青森駅前バス停で下車（約15分）
- 青森駅前バス停（3番乗り場）から戸山団地・沢山線（明の星高校経由に限る）で県立保健大学前バス停まで（約20分）

車・タクシー

- 青森駅から約20分、新青森駅から約25分 ●青森自動車道（青森中央IC）から約15分 ●青森空港から約30分

II 出願書類の記入例及び記入上の注意

本学所定の用紙に記入してください。

- 書類への記入は黒色ボールペン又は黒色インクを使用してください。
- 本文は楷書、数字は算用数字を用い、正確明瞭に記載してください。
- ※印の欄には何も記入しないでください。

A 票

令和6年度 青森県立保健大学 入学志願票 (原 票)

【学校推薦型選抜】

<健康科学部>

志望する推薦区分を○で囲んでください。

推薦区分 (推薦区分を○で囲んでください。)	
○ 一般推薦 (県内者)	一般推薦 (県外者)
地域定着枠 (県内者)	注) 一般推薦と地域定着枠の併願はできません

志望する学科の番号を○で囲んでください。

志望学科	受験地	受験番号
1 看護学科 2 理学療法学科 ○ 3 社会福祉学科 4 栄養学科	1 青森	※

何も記入しないでください。

合格通知書の送付や緊急時の連絡ができる住所・電話番号を記入してください。〔記入必須〕
○○方・△△アパート×号室など詳しく記入してください。

(フリガナ) 志願者氏名	アオモリ タロウ 青森太郎 (男)	生年月日	昭和・平成 17年 6月 7日
合格通知 受信場所	〒 030 - 0861 青森都道青森区市浜館字間瀬○番○ △△アパート×号 (方)	☎ (市外局番) *携帯電話も可	090 - 2345 - 0000
第二連絡先	フリガナ アオモリ マナブ 氏名 青森学	備考	続柄: 叔父
	〒 031 - 0804 青森都道八戸区市青葉○丁目○番○ (方)	☎ (市外局番) *携帯電話も可	0178 - 23 - 0000

第二連絡先は、合格通知受信場所に連絡がとれないときのための連絡先です。差し支えなければ備考欄に氏名欄の方の志願者との続柄などを記入してください。

該当する数字を○で囲んでください。

出願資格・高等学校等卒業生	<高等学校等名>	<課程>	<学 科>
	1 国立 ○ 2 公立 3 私立	○ 1 全日制 2 定時制 3 通信制	○ 1 普通科 2 理数科 3 農業科 4 工業科 5 商業科 6 家庭系学科 7 看護系学科 8 福祉系学科 9 総合学科 0 その他
	<卒業等>	<卒業年月>	
	○ 1 卒業(修了)見込み	令和 6年 3月	

最終の出身学校の正式名称を記入してください。

※印の欄には何も記入しないでください。

注) ゆうちょ銀行を利用される場合、「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書(お客さま控)」原本をA票の裏面に必ず貼付してください。(控えが必要な場合は、コピーを手元においてください。)
なお、ゆうちょ銀行でお支払いの場合は、K-3票の貼付の必要はありません。

K-3票
(検定料納付証明書)
貼付欄

※金融機関の取納印があることを必ず確認のうえ、はがれないようにしっかりと貼り付けてください。

必ず、K-3票
(検定料納付
証明書)を貼
付してくだ
さい。

B 票

令和6年度 青森県立保健大学 入学志願票 (電算処理票)

【学校推薦型選抜】

<健康科学部>

推 薦 区 分	
31	31：一般推薦 32：地域定着枠

志 望 学 科	受 験 地	受 験 番 号
3 1：看護学科 2：理学療法学科 3：社会福祉学科 4：栄養学科	1 1：青 森	※

何も記入しないでください。

志願者(カナ) 氏 名	アオモリ	タロウ
(漢字) 姓	青森	名 太郎
性別・生年月日	1 1:男 2:女	昭和・平成 17 年 06 月 07 日 ※
合格通知受信場所の電話番号	090-2345-0000	局番の間には“-” (ハイフン) 記入 ※一般加入電話は最後の1マスが空欄となります。
第二連絡先の電話番号	0178-23-0000	局番の間には“-” (ハイフン) 記入 ※一般加入電話は最後の1マスが空欄となります。

濁点、半濁点は1文字を使用してください。

左から詰めて記入してください。

生年月日は和暦で記入してください。生年月日の数字が1ケタの場合「06」のように「0」を記入してください。

携帯電話の番号も記入できるような13マスとなっているので、一般加入電話の場合最後の1マスが空欄となります。

Ⅲ 「高等学校等コード表」により該当するコードを記入してください。なお、県外高等学校については、大学入学共通テスト受験案内に掲載してある「高等学校等コード」を記入してください。

出 願 資 格 ：高等学校等卒業 者	<高等学校等コード> 02001A <学校名(漢字)> 青森県立保健 高等学校	<課 程> 1 1:全日制 2:定時制 3:通信制	<学 科> 1 1:普通科 6:家庭系学科 2:理数科 7:看護系学科 3:農業科 8:福祉系学科 4:工業科 9:総合学科 5:商業科 0:その他
	<卒業等> 1 1:卒業(修了)見込み	<卒業年月> 令和 06 年 03 月	

※印の欄には何も記入しないでください。

志望する推薦区分を
○で囲んでください。

C 票 令和6年度学校推薦型選抜
【一般・地域定着枠】

D 票 令和6年度学校推薦型選抜
【一般・地域定着枠】

写真票

受験票

貼付する写真はモノクロ・カラーのどちらでもかまいません。
写真の裏面に氏名・志望学科を記入し、はがれないようにしっかりと貼りつけてください。

写真を貼る欄
出願前3ヶ月以内に撮影した正面無帽上半身、背景なしのもの
縦4cm×横3cm
(受験票の写真と同じものとしてください。)

受験番号	※
受験会場	青森県立保健大学
志望学科	社会福祉 学科
氏名	青森太郎

何も記入しないでください。

(切りとらないで提出してください)

何も記入しないでください。

受験番号	※
受験会場	青森県立保健大学
志望学科	社会福祉 学科
フリガナ	アオモリ タロウ
氏名	青森太郎

写真を貼る欄
出願前3ヶ月以内に撮影した正面無帽上半身、背景なしのもの
縦4cm×横3cm
(写真票の写真と同じものとしてください。)

<注意事項>

1. 本受験票は試験当日必ず携帯してください。
2. 受験票は、合格後入学手続きに必要です。紛失しないようご注意ください。
(成績を開示請求する場合にも必要です。)
3. ※欄には何も記入しないでください。

志望する学科を記入してください。

青森県立保健大学

受付印

(※の欄には何も記入しないで下さい。)

青森県立保健大学

必ず、入学志願票（A票）に貼付して提出してください。
 ※ゆうちょ銀行でお支払いの場合は、貼付の必要はありません。

納入内容

令和6年度入学者選抜試験入学検定料
 （学校推薦型選抜）

納入期間

令和5年10月25日（水）
 ～令和5年11月8日（水）

K 票

納入金額

17,000円

※ 下の振込依頼書により、銀行等金融機関の窓口でお支払いください。
 なお、ゆうちょ銀行を利用される場合は、次のとおり手続が異なりますので本書を提示の上、窓口で相談してください。

- ①通帳及び届印が必要です。現金による振込みはできません。
 - ②ゆうちょ銀行所定の振込依頼書への記入が必要です。
 - ③領収書に替えて振込依頼書が交付されます。
- 必ず入学志願票（A票）裏面に貼付してください。

- ※ 手数料は振込みされる方が負担してください。
- ※ 金額訂正された振込依頼書はお取扱いできませんのでご注意ください。
- ※ この振込依頼書は、切り取りしないで、そのまま振込みしてください。
- ※ 必ず窓口で振込み、ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。
- ※ K-2票は、入学検定料振込みの証拠書となりますので、大切に保管してください。

（問い合わせ先） 青森県立保健大学教務学生課 017-765-2061

必ず入学志願票（A票）に貼付して提出下さい。

K-3 票

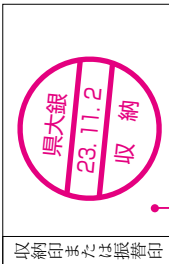
推

**検定料納付証明書
 （青森県立保健大学提出用）**

整理番号	№ 30001
令和6年度入学者選抜試験入学検定料（学校推薦型選抜）	
金額	17,000円
氏名	青森太郎

※入学志願票（A票）の所定欄に、必ず貼付すること

志願者の氏名等を記入してください。



（取扱店→本人）

K-2 票

**振込金
 （兼手数料）**

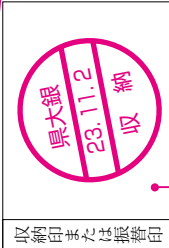
青森県立保健大学令和6年度入学者選抜試験入学検定料（学校推薦型選抜）

受取書

依頼日	令和5年11月2日
金額	17,000円
銀行名	青森銀行 浜館支店
受取人	公立大学法人 青森県立保健大学
整理番号	№ 30001
志願者氏名	青森太郎

手数料

上記の金額正に受取りました。



（取扱店→本人）

K-1 票

◎受付銀行へお願い

直接コンピュータで処理するため

整理番号を氏名頭部に必ず打電

してください。

電信扱

**振込依頼書
 青森県立保健大学令和6年度入学者選抜試験入学検定料
 （学校推薦型選抜）**

依頼日	令和5年11月2日	振込手数料	
普通	青森銀行 浜館支店	金額	¥ 17,000
公立大学法人	青森県立保健大学		
コウリツダイガイクホウジン	アオモリケンリツホツケンダイガク		
整理番号	№ 30001		
フリガナ氏名	アオモリ タロウ 青森太郎		
住所	〒030-0861 TEL. 090-2345-0000 青森市浜館字間瀬〇番〇△△アパート×号		

フリガナも正確に記入願います。

収納印または振替印



大塚のなかは、志願者において記入してください。
 振込手数料は志願者の負担となります。

必ず収納印等が押されていることを確認してください。

Ⅲ 高等学校等コード表 (大学入学共通テスト受験案内から抜粋)

志願票の「高等学校等コード」欄には、次のコードを記入してください。

なお、青森県外の高校にあっては、大学入学共通テスト受験案内に掲載してある「高等学校等コード」を記入するか、または何も記入しないでください。

青 森 県

公立 (高等学校)	ほ 北 み 三	斗 02153K 沢 02129G	私立 (高等学校)
あ 青 森 森 02101G	三 沢 商 業 02151C	あ 青 森 明 の 星 02506C	
青 森 北 02104A	む む つ 工 業 02146G	あ 青 森 山 田 02505E	
青 森 工 業 02141F	も 百 石 02127A	こ 向 陵 02517J	
青 森 商 業 02148C	ろ 六 ケ 所 02160B	こ 五 所 川 原 商 業 02513F	
青 森 中 央 02106H		五 所 川 原 第 一 02512H	
青 森 西 02102E		し 柴 田 学 園 大 学 附 属 柴 田 学 園 02503J	
青 森 東 02103C		松 風 塾 02514D	
青 森 南 02105K		ち 千 葉 学 園 02507A	
鱒 ケ 沢 02116E		と 東 奥 学 園 02504G	
お 大 間 02132G		東 奥 義 塾 02501B	
大 湊 02131J		は 八 戸 学 院 光 星 02509H	
尾 上 総 合 02170K		八 戸 学 院 野 辺 地 西 02515B	
か 柏 木 農 業 02137H		八 戸 工 業 大 学 第 一 02511K	
き 木 造 02115G		八 戸 工 業 大 学 第 二 02516A	
く 黒 石 02171H		八 戸 聖 ウ ル ス ラ 学 院 02508K	
こ 五 所 川 原 02118A		ひ 弘 前 学 院 聖 愛 02502A	
五 所 川 原 工 科 02172F		弘 前 東 02510A	
五 所 川 原 農 林 02138F			
さ 三 戸 02134C			
三 本 木 02128J			
三 本 木 農 業 恵 拓 02173D			
し 七 戸 02126B			
た 田 名 部 02130A			
つ 鶴 田 02122K			
と 十 和 田 工 業 02145J			
な 名 久 井 農 業 02140H			
浪 岡 02124F			
の 野 辺 地 02125D			
は 八 戸 02110F			
八 戸 北 02112B			
八 戸 工 業 02143B			
八 戸 商 業 02152A			
八 戸 水 産 02147E			
八 戸 中 央 02154H			
八 戸 西 02113A			
八 戸 東 02111D			
ひ 弘 前 02107F			
弘 前 工 業 02142D			
弘 前 実 業 02149A			
弘 前 中 央 02108D			
弘 前 南 02109B			

注) 分校は、本校のコードに含まれます。

選抜方法とアドミッション・ポリシーの対応表

○ 評価の視点

保健、医療及び福祉の専門職として活躍できる専門性を育み、互いの専門性を尊重しながら連携、協調を図り、ヒューマンケアを実践統合できる人材育成を目指し、一般選抜に加えて、学校推薦型選抜、社会人・学士選抜等の様々な入試方法を採用しています。各入試における評価視点は以下のとおりです。

○看護学科

(○=該当する項目、◎=該当するものうち特に重視する項目)

入試区分		選抜方法	評価視点			
			1) 知識・技能	2) 思考力・判断力・表現力等の能力	3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	4) 意欲、専門分野への興味・関心
学校推薦型選抜	一般	志望理由書				○
		小論文	○	◎		○
		作文		○	◎	
		面接		○	○	◎
		調査書	○		○	
	地域定着枠	志望理由書				○
		小論文	○	◎		
		作文		○	◎	
		面接		○	○	◎
		プレゼンテーション	○	○	○	◎(※)
	調査書	○		○		

(※) 地域への理解・愛着も含む。

○理学療法学科

(○=該当する項目、◎=該当するものうち特に重視する項目)

入試区分		選抜方法	評価視点			
			1) 知識・技能	2) 思考力・判断力・表現力等の能力	3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	4) 意欲、専門分野への興味・関心
学校推薦型選抜	一般	志望理由書				○
		小論文	○	◎		○
		作文		○	◎	
		面接		○	○	◎
		調査書	○		○	

○社会福祉学科

(○=該当する項目、◎=該当するものうち特に重視する項目)

入試区分		選抜方法	評価視点			
			1) 知識・技能	2) 思考力・判断力・表現力等の能力	3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	4) 意欲、専門分野への興味・関心
学校推薦型選抜	一般	志望理由書				○
		小論文	○	◎		○
		作文		○	◎	
		面接		○	○	◎
		調査書	○		○	

○栄養学科

(○=該当する項目、◎=該当するものうち特に重視する項目)

入試区分		選抜方法	評価視点			
			1) 知識・技能	2) 思考力・判断力・表現力等の能力	3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	4) 意欲、専門分野への興味・関心
学校推薦型選抜	一般	志望理由書				○
		小論文	○	◎		○
		作文		○	◎	
		面接		○	○	◎
		調査書	○		○	

提出書類確認表

出願書類を提出する際は、この確認表によりチェックしたうえで間違いのないように提出してください。

	出 願 書 類 等	チェック欄
1	A 票 入学志願票（原 票）＜K－3 票を所定欄に貼付＞ ゆうちょ銀行で振り込みの場合は、「振込依頼書」の原本を裏面に貼付してください。	
2	B 票 入学志願票（電算処理票）	
3	C 票 写真票	
4	D 票 受験票	
5	E 票 推薦書	
6	F 票 志望理由書	
7	G 票 確約書（地域定着枠のみ）	
8	H 票 住所票シール	
9	I 票 受験票送付用封筒 ※354円分の切手を必ず貼ってください。	
10	J 票 出願用封筒	
11	K 票 入学検定料振込用紙＜K－3 票を A 票の所定欄に貼付＞	
12	調査書	

○お知らせ

〈情報開示請求制度について〉

学校推薦型選抜の個人成績の内容（情報）を開示請求できる制度があります。ただし、個人情報保護のため受験者が本人の成績を開示請求する場合に限られます。

1 開示する内容（入学者選抜試験個人成績）

小論文、作文及び面接の得点

2 開示請求の受付

受験生本人が直接窓口で受付することを要します。

(1) 請求できる期間：令和6年5月1日から5月31日まで1ヶ月間（土、日、祝日を除く）

(2) 受付時間帯：午後1時から3時まで

(3) 受付場所：青森県立保健大学 教務学生課

(4) 請求に必要な書類：受験票（本人であることを確認します。）

3 成績開示の場所及び開示方法

青森県立保健大学教務学生課において受付とともに成績を開示します。開示方法は、入学者選抜試験個人成績（本人分）の閲覧によります。

出願・受験・その他に関する問い合わせ先

青森県立保健大学 教務学生課 入試担当

〒030-8505 青森市浜館字間瀬58-1

TEL 017-765-2061 FAX 017-765-2188

受付時間 8:30~17:00

E-mail nyushi@auhw.ac.jp

URL <https://www.auhw.ac.jp/>